

# SS地域燃料供給フォーラム

令和7年 3月14日

下市町賑わい創出協議会  
松原 正城



# 下市町について



人口:4,487人 (R6.7.1現在)

面積:61.99km<sup>2</sup> うち8割が山林

交通:大阪まで電車で約1時間  
本数少ないが路線バスあり

教育:公立の子ども園・小・中 各1

※小・中 各学年20~30人程度

※R5.4~小中一貫義務教育学校の新校舎



# 【銀行活用③】旧南都銀行下市支店 『ならコープ』 R3.4～



- 下市町、ならコープ、南都銀行で三者協定を締結
- 空き店舗となっていた旧南都銀行下市支店を「ならコープ下市ステーション」として開所  
※南都銀行からならコープに施設売却
- 地域の暮らしを支える食品宅配販売拠点やコミュニティづくりの拠点として活用

# 【GS活用④】下市コミュニティスタンド 『ならコープ』R6.10～



- 下市町、ならコープで地方創生協力に関する包括協定締結
- 空き店舗となっていた町内唯一のガソリンスタンドを「ならコープ下市コミュニティスタンド」として開所
- 過疎地域の新たなガソリンスタンドのモデルとして、コミュニティカフェ・日用品販売・観光情報発信などの地域交流拠点としても活用。灯油も配達可(18ℓポリタンク3缶～)。

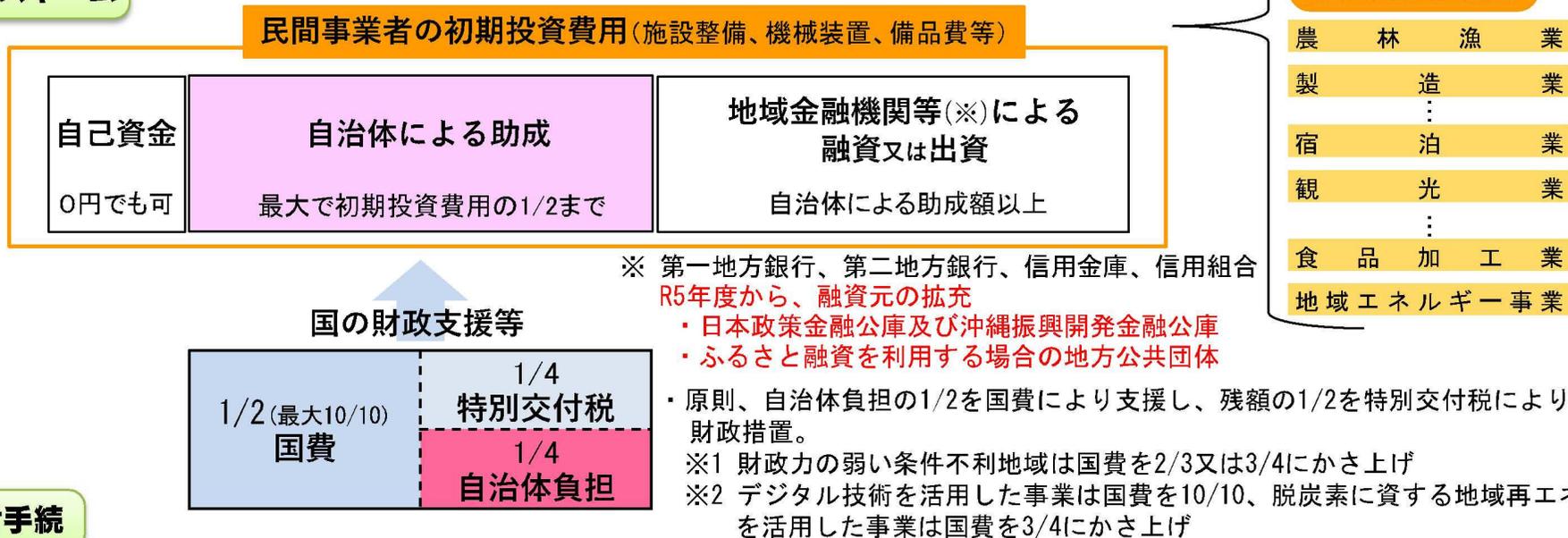
# ローカル10,000プロジェクト

R5予算額  
地域経済循環創造事業交付金 5.8億円の内数

## 1. 制度概要

- 地域振興に資する民間投資を支援するため、自治体(都道府県・市町村)が、地域金融機関の融資と協調して、公費により助成する制度。
- 自治体負担額について、国費(補助率:1/2~10/10)による支援等により、ローカルスタートアップ立ち上げを強力に支援。

## 2. 事業スキーム



## 3. 交付手続

- ① 事業計画書(※)の作成
  - ・ 民間事業者・地域金融機関が、事業実施地域の自治体窓口と調整の上作成。又は
  - ・ 自治体が地域課題解決に向けた事業を発案し、民間事業者・地域金融機関を募った上で作成。
- ② 総務省への申請
  - ・ 自治体から総務省に事業採択を申請。
  - ・ 申請は年間を通じ随時受付(毎月10日〆切)。
- ③ 採択決定
  - ・ 申請から約1ヶ月半で採択決定。

地域経済の好循環実現のため、産・学・金・官の連携により、地域資源と資金を活用して事業を起こし、雇用を生み出す地域活性化に資する事業

※ R5年度から、記載内容の軽減を図るとともに、記載例を示した計画書を自治体に提示。

令和6年度5月申請

ローカル10,000プロジェクト 奈良県下市町

「廃業した町内唯一のガソリンスタンドを復活整備し、「下市コミュニティスタンド（仮称）」として地域の賑わい創出を図るための環境整備事業」

【事業背景】

- 鉄道がなく、バスの運行本数も少ないため、移動手段に車が不可欠な場所であるが、町内唯一のガソリンスタンドが閉鎖された。
- 車の給油・灯油配達等は必要不可欠な生活インフラであることから、住民等において不便が生じていたことから、ガソリンスタンドの再開を担ってくれる事業者を探していた。
- 町の中心部で、地域の人々が気軽に集まって交流し、買い物をする場所が不足していた。

【事業実施者】 市民生活協同組合ならコープ

【自治体・金融機関の支援内容】

○公費による交付額：13,000千円

国費（地域経済循環創造事業交付金）：9,750千円

地方費：3,250千円

南都銀行による融資：13,000千円

【初期投資】

施設・設備の購入費、購入後の施設・設備の整備 等

【取組内容】

- 町内外の人が訪れる下市の中心地で、廃業した町内唯一のガソリンスタンドを復活整備し、ガソリンスタンド事業（洗車・整備・灯油配達を含む）を復活。（町内全域に配達を行っている「ならコープ」のネットワークを活用し、新たに小分け灯油缶やストーブへの給油等の新サービスを提供。）
- コミュニティカフェ、特産品・日用品販売、アンテナショップ、観光情報発信、日用品移動店舗等を新たに実施し、ガソリンスタンドとしての機能のみでなく、コミュニティスタンドとして、地域交流や買い物のニーズ満たす機能の提供。



廃業したガソリンスタンド



コミュニティスペース(イメージ)



コミュニティカフェ(イメージ)

【地域への貢献】

- 町内唯一のガソリンスタンドの復活により、町内外の人において、利便性向上に繋がる。
- 地域で気軽に集まり交流できるコミュニティカフェや、高齢者の買い物支援を行うことで、過疎地域のガソリンスタンドの新たなモデルとなりうる。
- 産・学・官・地域が一体となって賑わい創出に取り組むことで、拠点間の相互誘客に繋がる。

# 下市町のまちづくり

## ○ 「賑わい拠点」を核とした賑わい創出

**★旧下市町アメニティセンター**  
→ 『アメニティ』 【運営者/株大紀】

- 下市町の玄関口から下市町の街中、各賑わい拠点へと誘引するゲートウェイ拠点



**★旧下市中学校** → 『下市集学校』  
【運営者/リングロー(株)】

- ITを活用した地域交流の拠点
- 新たな働き方・暮らしを支援する拠点




**★旧阿知賀小学校** 【運営者/株エール R7年度～】

- 農福連携によるフルーツを活用した交流・農業振興の拠点



**★旧下市南小学校** → 『KITO』 【運営者/株パル】

- 観光客・来訪者を呼び込む拠点(体験型商業施設)
- 新たなヒト(移住定住等)を呼び込む拠点
- 新たなモノ・コト(起業・仕事・産業・体験)を生み出す拠点



- ★木工舎「市」** 【運営中/個人】  
➢ 家具工房
- ★ならコープ下市ステーション** 【運営中/ならコープ】  
➢ 買い物・宅食支援の拠点
- ★札の辻ステーション** 【運営中/商工会】  
➢ 物販・飲食の拠点
- ★吉野林業のゲートウェイ施設** 【整備中/豊永林業株】  
➢ 吉野林業を見て・触れて・感じる林業ゲートウェイ拠点
- ★ならコープ下市コミュニティスタンド** 【運営中/ならコープ】  
➢ 過疎エリアの新しいGSモデル

**★旧秋野小学校** 【運営中/個人】  
➢ 木工工房

**★下市温泉 秋津荘 明水館** 【運営中/町直営】  
➢ 温泉・飲食・宿泊の拠点

**★ゲストハウス下市温泉** 【R7.1～/賑わい協議会】  
➢ 宿泊を通じた移住促進・関係人口創生の拠点

### ＜上記エリア外の主な「賑わい拠点」＞

**★森林公園やすらぎ村** 【運営中/指定管理(大紀)】  
➢ キャンプ・宿泊・自然体験の拠点

**★旧広橋小学校** 【運営中/一般社団法人】  
➢ 地域活動・地域体験の拠点

**★各ゲストハウス(山桜・風の谷・APRICOT・つわいらいと・千代)** 【運営中/自治会・個人】  
➢ 宿泊・移住体験・地域体験の拠点

# 下市町賑わい創出協議会 R6.5

- 下市町と町内「賑わい拠点」を運営する事業者、商工会、観光協会等と、「賑わい拠点」を核として賑わい創出に資する取組を推進するため、各種取組の企画・推進・運営等を担う組織「**下市町賑わい創出協議会**」を立ち上げ、**産・学・官・地域が一体となって下市町全体の賑わい創出に取り組む**ことを目的とする。

賑わい創出に資する取組 = 地域交流促進、誘客促進、雇用創出、地場産業・農林業の活性化、移住定住促進 等  
※地域づくり推進課などと連携

## 下市町賑わい創出協議会【構成団体例】

下市町

賑わい拠点  
運営事業者

賑わい拠点  
運営事業者

商工会  
観光協会

地元団体  
地元事業者

…等

事務局  
(コーディネーター)  
(地域づくり推進課)  
(支援スタッフ)

### 賑わい創出事業の企画・推進・運営

(拠点単体の賑わい創出だけでなく、町全体の賑わい創出に資する取組を推進)  
**産・学・官・地域の連携**

## <目的>

- **各賑わい拠点での取組・運営を持続**させるとともに**相乗効果**を生み出すため、構成団体間で**連携・協力体制を構築**
- 賑わい拠点を核として**下市町全体の賑わい創出に資する取組(賑わい創出事業)を推進**  
(賑わい創出の企画・アイデアを出し合い、その実現に向けて課題解決・役割分担・推進体制等を検討、協議)

## <賑わい拠点運営事業者等の役割>

- 各賑わい拠点のコンセプト実現に資する取組の企画・運営
- 各賑わい拠点における賑わい創出事業の企画・運営等
- 町、町内団体等が実施する賑わい創出事業への協力等
- 本協議会の事務局運営への協力(支援スタッフ等)

## <町の役割>

- 町全体の賑わい創出事業の企画・運営等に対する支援
- 各賑わい拠点のコンセプト実現に資する取組に対する支援
- 各賑わい拠点における賑わい創出事業に対する支援
- 本協議会の事務局運営(立ち上げ時)

将来的には法人格(株式会社、NPO法人等)のある「**地域運営組織・地域総合商社**」への移行を検討

**【地域の資源(ヒト・モノ・コト・カネ)を掘り起こし、結集させ、最大限に活用する、持続可能で柔軟・迅速な運営組織の構築】**

# 構成団体等

【R6.5時点】

構成団体等	賑わい創出との関連等
市民生活協同組合ならコープ	町有施設・未利用施設等活用【ならコープ下市ステーション（旧南都銀行下市支店）・コミュニティスタンド】
リングロー(株)	町有施設・未利用施設等活用【下市集学校（旧下市中学校）】
(株)パルグループホールディングス	町有施設・未利用施設等活用【KITO（旧下市南小学校）】
(株)大紀	町有施設・未利用施設等活用【森林公園やすらぎ村（指定管理）/アメニティ】
(一社)峠のまなび舎	町有施設・未利用施設等活用【峠のまなび舎（旧広橋小学校）】
下市町商工会	地域団体【地場産業・商業振興等】
下市町観光協会	地域団体【観光振興等】
下市町	行政機関
(株)南都銀行	連携協定【旧銀行の利活用、地域産業の振興、地方創生等】
下市町内郵便局	連携協定【安全安心、地域経済活性化、地方創生等】
佐川急便(株)	連携協定【災害支援等】
ミズノスポーツサービス(株)	連携協定【介護予防、健康・生きがい・体力づくり、スポーツ振興等】
損害保険ジャパン(株)	連携協定【防災・減災・安全・安心、地方創生等】
(特非)空き家コンシェルジュ	連携協定【空き家等の利活用による町の活性化等】
ハローワーク下市	地域団体【雇用創出等】
奈良女子大学	連携協定【地域活性化、産業振興、教育文化振興、下市をテーマにした教育研修等】
近畿大学（農学部）	連携協定【地域農業の活性化、地域の賑わい創出等】
奈良県（県南部東部振興所管課）	行政機関

※今後も協議会活動に賛同する団体等の参画・連携を促進

※下市町全体の賑わい創出につながる取組を行っている民間営利企業、個人等とも積極的に連携



◆ 職員Sが記す、役所らしくないインスタ



公式Instagram

◆ 職員Mの 役所っぽいフェイスブック



公式Facebook

**ご清聴、ありがとうございました！**